

# 市民本位の返還国有財産の活用

## 【提案内容】

- 1 市内米軍施設の跡地利用の具体化に向けた市の取組に協力すること。
  - (1) 国有地の処分に当たっての、地元及び市の意向の尊重、無償による譲与等の措置
  - (2) 土壌・工作物等の実態の明確化、迅速かつ適切な対処
  - (3) 国事業の実施や、本市事業に対する財政支援
- 2 返還施設の管理面での安全対策を講ずること。
  - (1) 市民生活の安全性に配慮した防犯・防火対策の徹底

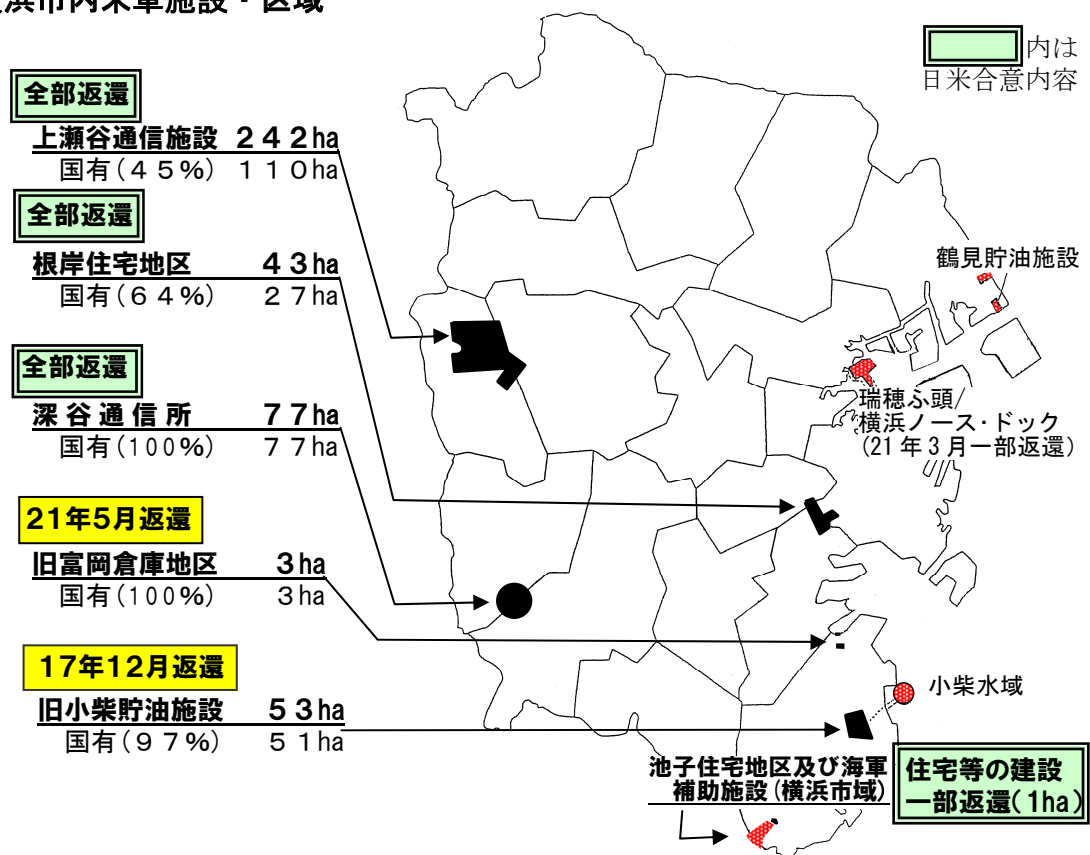
## 【提案の背景】

- ・ 横浜市内には、他の大都市には例を見ない米軍施設（約 470 ヘクタール）が存在し、都市づくりを進める上での大きな障害となっている。
- ・ 戦後の接收以降、横浜市民は多大な負担を被ってきており、これまでの経緯を踏まえ、返還によるメリットが市民にもたらされるよう、公共公益的な利用の促進や国有地の処分条件の配慮、財政的な支援が求められている。
- ・ 旧小柴貯油施設では、引き続き本市が都市公園整備を進めていくため、防衛省が実施した土壌調査の結果を踏まえ、土壌汚染対策や工作物等の処理が必要である。
- ・ 旧富岡倉庫地区では、地元の要望・意見などを踏まえて跡地利用の具体化に向けた検討を進めるため、22 年度に基本計画を策定する。
- ・ 返還施設の管理については、市民生活の安全性に配慮した防犯・防火対策など適切な措置を講じる必要がある。

○ 米軍施設返還跡地利用指針 (平成18年6月 横浜市策定)

施設名	施設別テーマ及び跡地利用の方向
上瀬谷通信施設	<b>農・緑・防災の大規模な野外活動空間</b> ① 広域の防災活動拠点・広域機能の立地 ② 「緑」を享受する首都圏郊外の自然レクリエーション空間 ③ 持続的で魅力ある都市型農業の振興 ④ 交通利便性の向上に資する基盤整備
深谷通信所	<b>自然・スポーツ・文化の円形緑陰空間</b> ① 特色あるデザインを持つ大規模な公園・緑地 ② 交通利便性の向上に資する基盤整備 ③ 防災拠点機能の形成
旧富岡倉庫地区	<b>海と丘をむすぶ産業創造空間</b> ① 産業振興に寄与する拠点 ② 地域の魅力向上
根岸住宅地区	<b>ヨコハマの歴史・文化を伝える庭園散策空間</b> ① 特色ある現環境の活用 ② 根岸森林公園との一体利用 ③ 周辺市街地の都市機能改善への寄与
旧小柴貯油施設	<b>森と海に抱かれた自然体験空間</b> ① 緑のオープンスペース、市民レクリエーション空間 ② 魅力的な景観の保全 ③ 広域機能の立地

○ 横浜市内米軍施設・区域



提案の担当/都市経営局基地対策課長 金子 晴由 TEL 045-671-2057